

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
学校設定科目	メディカル国語	3年(看護医療進学コース)	必修	2

目 標	急速に進む高齢化社会においてより一層求められるのが、看護医療系の職業である。その背景もあり、医療系各種学校への進学は年々難しさを増している。医療系各種学校への入試に対応するためにこの時間では、国語の総合的な能力を向上させていきたい。授業は、医療系各種過去問題や予想問題に重点をおいた問題演習を行う。また漢字検定への対策も随時行う。
教科書	本校独自の教材
副教材	看護医療系の国語常識（実務教育出版）
授業形態	看護学校や医療系大学の過去問題を中心に問題演習を行い、その後に解説を行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語分野における知識を正しく有している。 ・入試で対応できる国語技術を活用できている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばそうとしている。 ・設問の意図を正しく理解し、自らの文章でまとめられている。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者としての視点を持ち、問題に取り組んでいる。 ・問題演習へ前向きに取り組んでいる。
評価方法	単元ごとの試験と、授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物）、小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。
学習上の留意点	入試で国語を課される学校は多くあります。国語ができるかどうかで合否が大きく分かれることを認識してください。また自分が医療従事者になったあとも、患者とコミュニケーションをとるために国語力は不可欠です。日ごろから「ことば」というものの持つ力を意識して生活しましょう。